



福島小学校だより

# ふくしま

No. 11

平成28年2月29日



ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

## 言葉の力

校長 嶋本 憲司

3学期も、登校する日はあと17日（6年生は16日）。それぞれの春に向かって、一日一日を大切に積み上げていかなければなりません。3月は別れの季節です。子ども達は、これから別れようとしている友達に、この短い間にどのような言葉で気持ちを伝えようと考えているのでしょうか。その言葉には、おのずと「感謝」の気持ちや「さびしい」と思う心が込められるのではないのでしょうか。

このように、何気なく使っている言葉の端々には、その時その時の「こころ」が見えてきます。例えば、名前を呼ばれた時の「はい」という返事一つにも、その時の声の抑揚や大きさに関わって、「こころ」の居どころが相手の人に伝わるものです。これは、「こころ」に包まれた言葉の表情かもしれません。

この表情が、相手の人との「こころ」のキャッチボールになるか、ドッチボールになるかで、相手との関係は大きく違ってきます。キャッチボールになれば、相手の人にとって受け取りやすい思いやりを含んだ言葉となって伝わり、相手の人との仲はさらによくなります。しかし、ドッチボールになってしまうと、相手に言葉のボールをぶつけてやっつけてしまおうという心根が働き、結果的に傷つけることとなります。

発した言葉を相手がキャッチボールと受け止めて信頼感を高めるか、ドッチボールと感じて心を閉ざしてしまうか、その分かれ目は「こころ」の表情の差によるものだと思います。言葉は便利ですが、気づかないうちに相手の心を突き刺す「とげ」になっていないかを考えることが必要です。特に、思うようにならずにムシャクシャしている時やイライラしている時など、ついまわりの人を傷つける言葉を発してしまうことがあるので、注意しなければなりません。まして、意図的な傷つける言葉は「いじめ」になります。

言葉は生きています。威力のある生き物だと思います。時には人を救い、また人を傷つけ、時には人を喜ばせ、また人を悲しませる不思議な魔力を持っています。

言葉は、発してしまうと元には戻せません。よって、大切に使用してほしいと思います。

### 3月の学校行事予定です。

1 (火) 交通・挨拶指導 きのくに子ども見守り強化の日	9 (水) 卒業式会場準備	23 (木) 卒業式 (9:00 開式)
2 (水) いじめなくそうデー 委員会活動	10 (木) 卒業式練習開始 校外児童会	24 (金) 終業式
3 (木) 集金一日目 6年生を送る会	14 (月) 放課後フォローアップ 今年度最終	31 (木) 離任式
4 (金) 集金二日目	15 (火) きのくに子ども見守り強化の日	4/8 始業式
8 (火) スクールカウンセラー来校	18 (金) 卒業式予行	4/11 入学式
	21 (月) 春分の日振替休日	4/19 全国学力・学習状況調査 (6年)



# 安全教育

3月弥生の春のうらかな季節が何気なくうきうきした気分させてくれています。もうすぐ1年のしめくりとしていろいろな行事をがんばってきた子どもたちとお家の方に気を付けていってほしいことが二つあります。

一つ目は、東南海・南海地震に対する備えと心構えをもう一度ご家庭でもはなしあっておいてほしいです。小学校では昼間の訓練はしているのですが、災害は時間や場所を選ばないのが普通です。登下校中、帰宅してから、夜間などの時どのようどこまで避難するのか家族の中で日ごろから話し合っておいてください。簡単な避難グッズの用意などお家で子どもたちといっしょに点検しておいてもいいと思います。

二つ目は、交通安全についてです。子どもの見守りに地域の方や保護者も登下校時に協力していただいているので大きな事故には遭遇していませんが、自転車や歩行で道路を通行したり、渡ったりする中でひやりとした経験もないわけではありません。歩行中の事故の原因には安全確認が不十分だったり、急に飛び出したり、ということが多いようです。子どもたちが自分で身を守るように家庭でもルールを大切に教えてもう一度確認してあげてください。また、青信号で横断歩道を渡っていても、必ずしも安全ではなく、車は本当に止まっているのか、車の運転している人から自分が見えているのかなど、子ども自身が注意できることから伝えていきましょう。また、交通事故が起きやすいところなどをお家の方が把握することも大切だと思います。

## 覚えておきたい 交通ルール

## 子どもに伝えて！ 歩く時のお約束

- 1 道路を渡る時は 横断歩道を渡りましょう。
- 2 信号が赤の時は止まる。  
青の時は左右を見て車が来ていないか確認してから渡りましょう。
- 3 信号がない所は、左右を見て車が来ていないか確認してから渡りましょう。
- 4 道路や車の周りで遊ぶのは やめましょう。
- 5 道路に出る時は、急に飛び出さず一度止まって、車が来ていないか確認しましょう。

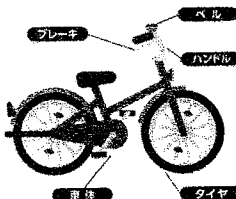
合言葉は…とまる みる まつ です！



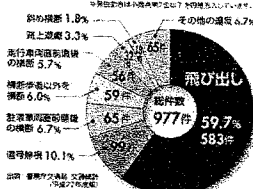
## 子どもの安全を守るため、日ごろから 自転車の点検をしっかりと行いましょう。

### 合言葉は

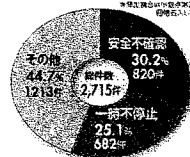
- 1 プレーキ …左右のブレーキがちゃんと効くか確かめます。
- 2 タイヤ …タイヤの空気圧が足りていないか、タイヤに溝がないか、すり減っていないか、割れていないかを確認します。
- 3 ハンドル …ハンドルを上から見て、揺がったり、歪んだりしていないかを確認します。
- 4 車体 …サドルはちゃんと滑り、足の裏の部分が軽く地面につく感じがします。チェーンは錆びてきて、チェーンがバネに当たらないか、ライトは点灯か、そして、反射器がちゃんと付いているかを確認します。
- 5 ベル …ベルを鳴らし、ちゃんと音が聞こえることを確かめます。



歩行者の違反児童事故発生状況(12歳以下)



自転車の違反児童事故発生状況(12歳以下)



交通事故の被害の中には、ライトが点灯していませんか？、ブレーキがちゃんと効いているか？、タイヤの空気圧が足りていないか？、タイヤに溝がないか？、すり減っていないか？、割れていないか？を確認します。